

比較日本学教育研究センター活動報告

【1】比較日本学教育研究センター運営委員会

森山新（比較社会文化学）、ロール・シュワルツ＝アレナレス（比較社会文化学）、秋山光文（比較社会文化学）、浅田徹（比較社会文化学）、新井由紀夫（比較社会文化学）、香西みどり（ライフサイエンス）、高崎みどり（比較社会文化学）、高島元洋（比較社会文化学）、中村俊直（比較社会文化学）、古瀬奈津子（比較社会文化学）、宮内貴久（比較社会文化学）、森義仁（理学）、和田英信（比較社会文化学）

- 第1回 平成21年4月22日
- 第2回 平成21年5月20日
- 第3回 平成21年6月17日
- 第4回 平成21年9月30日
- 第5回 平成21年10月21日
- 第6回 平成22年1月27日

【2】比較日本学教育研究センター研究委員会

市古夏生（比較社会文化学）、菅聡子（比較社会文化学）、神田由築（比較社会文化学）、古瀬奈津子（比較社会文化学）、宮内貴久（比較社会文化学）、森山新（比較社会文化学）、頼住光子（比較社会文化学）、ロール・シュワルツ＝アレナレス（比較社会文化学）、高崎みどり（比較社会文化学）、中村俊直（比較社会文化学）

- 第1回 平成21年4月22日
- 第2回 平成21年5月20日
- 第3回 平成21年6月17日
- 第4回 平成21年9月30日
- 第5回 平成21年10月21日
- 第6回 平成22年1月27日

【3】第11回国際日本学シンポジウム

2009年（平成21年）7月4日（土）～5日（日）
（理学部3号館701室）

▽7月4日（土）

○13:00～13:15 開会式

【挨拶】河村哲也（本学副学長）

○セッションⅠ

テーマ 日本近世港町の社会・文化構造

【司会】神田由築（本学教員）

○13:15～17:00 研究発表

矢田純子（本学大学院生）

「オランダ商館長の江戸参府と鞆の浦」

後藤雅知（千葉大学）

「近世福山藩領における保命酒生産と鞆町の社会」

森下徹（山口大学）

「尾道の仲背と仲間」

町田哲（鳴門教育大学）

「近世後期徳島城下近郊における『胡乱人』対策と四国遍路」

○17:30～18:30 茶話会（理学部3号館2階ラウンジ）

▽7月5日（日）

○セッションⅡ

テーマ 日仏交流の中のテキスタイル ～明治時代から今日まで～ 一技術、デザイン、コレクション～

【司会】秋山光文（本学教員） ロール・シュワルツ＝アレナレス（本学教員）

○10:30～12:00 公開講演会

深井晃子（京都服飾文化研究財団）

「日仏交流の中のテキスタイル：ジャポニスムとモードの視点から」

○13:00～18:00 研究発表

オーレリー・サミュエル（ギメ美術館）

「ギメ美術館蔵クリシュナ・リプー日本織物
コレクション：その研究と保存」

高木陽子（文化女子大学）

「染型紙とジャポニスム」

円谷智子（パリ第1大学博士課程）

「メッセージ媒体としての現代スカーフ ア
クセサリーに映し出された20世紀—ガリエラ
美術館コレクション—」

廣瀬緑（パリ第7大学）

「染織とグローバリゼーション：アンディエ
ンヌ（更紗）からジャポニスムへ」

（※廣瀬先生は急病により来日キャンセルとな
りました。当日は司会者が代読致しました。）

○パネルディスカッション

【司会】 徳井淑子（本学教員）

【4】シンポジウム実行委員会

- ・森山新（センター長）
- ・神田由築（セッションⅠ 司会・コーディネーター）
- ・秋山光文（セッションⅡ 司会・コーディネーター）
- ・ロール・シュワルツ＝アレナレス（セッションⅡ 司会・コーディネーター）

【5】比較日本学教育研究センター公開講演会

○2009（平成21）年度 第1回 2009年6月5日（金）

アイリーンB.マイカルス・アダチ（エカード大学）

「恋愛小説における日本的なロマン—ハッ
ピーエンドとは何か—」

○2009（平成21）年度 第2回 2009年6月26日（金）

ドラージ土屋浩美（ヴァッサー大学）

「明治翻訳小説『小婦人』—お転婆ヒロイン
の登場—」

○2009（平成21）年度 第3回 2009年10月20日

（火）

李在鎬（国際交流基金）

「コーパス日本語学講演会」

○2009（平成21）年度 第4回 2009年10月30日（金）

王小甫（北京大学）

「隋唐時代の東アジアの国際関係」

○2009（平成21）年度 第5回 2009年12月11日（金）

青山友子（クィーンズランド大学）

「よしながふみのマンガにみるく食」とジェ
ンダー」

○2009（平成21）年度 第6回 2009年12月18日（金）

遠藤織枝（元・文教大学）

「女性と文字 —平仮名・ハングル・中国女
文字—」

○2009（平成21）年度 第7回 2010年1月13日（水）

ハルオ・シラネ（コロンビア大学）

「四季の文化 —二次的自然と都市化—」

○2009（平成21）年度 第8回 2010年1月26日（火）

カタジーナ・ソンネンベルグ（国際交流基金・
日本研究フェロー）

菅生 早千江（元・国際交流基金ポーランド派
遣日本語教育専門家）

「日本学研究と日本語教育との連携：ポーラ
ンドの場合」

○2009（平成21）年度 第9回 2010年2月23日（火）

李在鎬（国際交流基金）

中本敬子（文教大学）

「日本語学・日本語教育学と実証的研究法」

【6】第4回国際日本学コンソーシアム

テーマ 日本学研究はだれのものか？

▽2009年12月15日（火）第1日目

○10：00～11：00 開会式

○13：00～18：00 日本語学・日本語教育学部会
(人間文化創成科学研究科棟6階大会議室、人間文化創成科学研究科棟5階SCS室)

第1部

担当 森山新(本学教員)、司会 王亜茹(本学大学院生)

戴 政宇(国立台湾大学大学院生)

「日中両言語における同じ漢字を用いた動詞の表すそれぞれの意味領域の差異に対する比較研究—日本語動詞「飲む」と中国語動詞「飲」を中心に—」

徐 蓮(本学大学院研究生/北京日本学研究中心大学院生)

「日本語と中国語における〈深/浅〉の認知的対照研究」

金 世恩(同徳女子大学大学院生)

「韓国における日本語学研究的概観」

イソ アバコーン(本学大学院生)

「タイ語と日本語の文末詞についての対照研究」

第2部

担当 森山新(本学教員)、司会 王亜茹(本学大学院生)

徐 一平(北京日本学研究中心)

「日本語教育と日本学研究的関係」

李 徳奉(同徳女子大学)

「韓国における日本学研究的のジレンマ—日本語学・日本語教育学を中心に—」

大島弘子(パリ第7大学)

「日本学研究は誰のものか—フランスにおける日本語教育と日本学—」

奥村三菜子(ボン大学)

「なぜ日本学を学ぶのか—ドイツの現状・課題・展望—」※TV会議

ディスカッション

○18：00～20：00 歓迎レセプション(マルシェ大ホール)

▽2009年12月16日(水)第2日目

○10：00～15：30 日本文学部会(文教育学部1号館1階大会議室)

第1部

担当 菅聡子(本学教員)、司会 川原塚瑞穂(本学大学院生)

張文聰(国立台湾大学大学院生)

「一葉作品における近代性への架橋—『十三夜』を通して—」

顔理謙(国立台湾大学大学院生)

「『青鞥』初期における平塚らいてうの思想—「元始、女性は太陽であった」を中心に—」

曾玉蓉(国立台湾大学大学院生)

「森鷗外の歴史小説『最後の一句』における官僚批判の心理」

范淑文(国立台湾大学)

「王維の文人画世界の痕跡—漱石の題画詩を例として—」

Martin TIRALA(カレル大学)

「西洋は日本の美意識をどういう風に見ていたのか」

第2部

担当 菅聡子(本学教員)、司会 武内佳代(本学大学院生)

関根英二(パデュー大学)

「読むことの実践—アメリカ日本文学会の現在—」

申河慶(淑明女子大学)

「大衆文化からみるBC級戦犯裁判と「責任」

林姿瑩(国立台湾大学大学院生)

「大岡昇平の作品における戦争批判の意味—「靴の話」「食欲について」の改稿をめぐって—」

金宝栄(淑明女子大学大学院生)

「三浦綾子『氷点』論—戦後状況における原罪意識の芽生え」

池田太司(パデュー大学大学院生)

「稲垣足穂の模型：呪物としての複製」

川原塚瑞穂（本学大学院生）

「津島佑子の文学—物語と記憶」

○15：30～18：00 歴史学部会（人間文化創成科学研究科棟6階大会議室）

司会 小風秀雅（本学教員）

Angus LOCKYER（ロンドン大学SOAS）

「鎖国学からの脱出—日本学から現在学へ」

渡邊千尋（本学大学院生）

「日清戦後の居留地政策—天津日本専管居留地を中心に—」

Hajny JAN（カレル大学大学院生）

「軍隊組織による戦前日本の軍国化」

Tristan BRUNET（パリ第7大学大学院生、東京外国語大学大学院留学生）

「昭和史論争の問題点」

和田華子（本学大学院生）

「ヴェルサイユ＝ワシントン体制の誕生と日本」

▽2009年12月17日（木）第3日目

○10：00～14：00 日本思想学部会（人間文化創成科学研究科棟6階大会議室）

担当 頼住光子（本学教員） 司会 工藤堯子・小林加代子（本学大学院生）

高島元洋（本学教員）

「日本朱子学における敬の意味」

頼住光子（本学教員）

「聖徳太子の片岡山説話についての一考察」

鈴木朋子（本学大学院生）

「清沢満之の心理学講義及び試稿について」

斎藤真希（本学大学院生）

「親鸞における往生」

徳重公美（本学大学院生）

「徂徠学における〈主体性〉の考察」

張可佳（本学大学院生）

「伊藤仁斎の生々観にみる形而上学」

張彦麗（北京日本学研究センター）

「思想問題としての「日本学」」

党蓓蓓（北京日本学研究センター大学院生）

「横井小楠の「開国論」と「堯舜三代の道」

○14：00～17：00 全体パネルディスカッション・全体会議

（人間文化創成科学研究科棟6階大会議室）

司会 古瀬奈津子（本学教員）

第1部 各部会報告

日本語学・日本語教育学部会（発表者：王亜茹）

日本文学部会（発表者：武内佳代）

歴史学部会（発表者：芹澤良子 和田華子）

日本思想学部会（発表者：徳重公美）

第2部 各大学との意見交換

【国際日本学コンソーシアム参加大学】

ロンドン大学東洋アフリカ研究院SOAS（英国）

国立台湾大学（台湾）

カレル大学（チェコ）

淑明女子大学校（韓国）

同徳女子大学校（韓国）

北京外国語大学北京日本学研究センター（中国）

パリ第7大学（仏国）

バドュー大学（米国）

ボン大学（ドイツ、特別参加）

お茶の水女子大学（日本）